

読売テレビ 新社屋 様

撮影協力:
読売テレビ放送株式会社 様

災害に強い構造の新社屋の空調システムに、 当社の節電型ナチュラルチャーPR型ジェネリンクをご採用で エネルギーの効率化を実現。

読売テレビ様は、2019年9月より新社屋からの放送を開始しました。この新社屋では、いかなる災害時においても放送が継続できるよう強靱な建物となっており迅速で正確な情報発信の拠点となります。
また、1階ロビーは一般に開放され、大阪城公園に面した立地を活かした「にぎわいエリア」となることを目指し、健全な娯楽を提供する新たな交流の場となります。

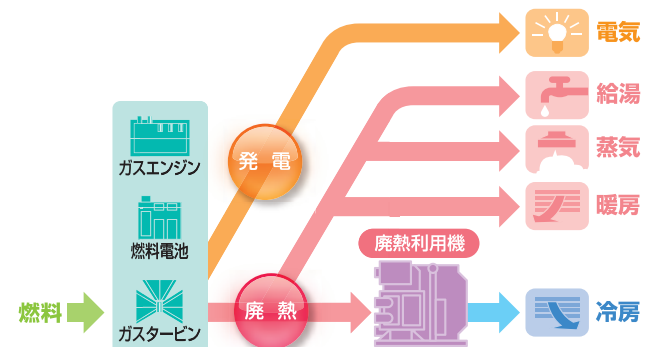


- 所在地 大阪市中央区城見一丁目3番50号
- 敷地面積 12,495.90㎡
- 延床面積 51,193.54㎡
- 建物高さ 94.52m(地下1階、地上17階建)
- 構造 鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造および鉄筋コンクリート造



■コージェネレーションとは…

コージェネレーションとは、1つのエネルギー源から熱・電気など2つ以上の有効なエネルギーを取り出して利用するシステムです。トータルエネルギー効率を高め、ガス消費量の削減にも貢献します。



納入機器概要



▲PR型ジェネリンク

読売テレビ様の新社屋では、環境に配慮した様々な設計を導入しています。今回、スタジオや食堂で利用状況に応じて空調をコントロールするシステムや、非常用発電機2台に加え、CO₂の排出量が少ないガス発電「コージェネレーションシステム」を導入し、その熱源機として当社の「節電型ナチュラルチャーPR型ジェネリンク」をご採用いただきました。



▲PR型ジェネリンク



▲クーリングタワー